

各位

2011年4月8日
株式会社イオンファンタジー
代表取締役社長 土谷 美津子
(コード番号 4343)
取締役経理本部長 井上 義信
(電話 043-212-6203)

2012年2月期 3年度の営業概況

1. 業績の進捗

3月度(2011年2月21日～2011年3月20日)の営業収益は、25億4百万円と震災による営業店舗の減少で前期比85.1%となりました。尚、その後、随時営業を再開しております。

※月次の数値は、財務諸表作成基準での月次決算を実施していないため、管理会計上(未監査)の数値です。

2. 月次売上高の前期比伸び率の状況

<全社> (単位：%)

	3月度	
	全店	既存店
遊戯機械売上	88.9	89.8
商品売上	72.5	73.1
遊戯施設売上計	85.1	85.9
売上高合計	85.1	85.9

※今年度の3月度は昨年に対し、曜日まわりの影響はありません。

<地域事業本部別>

	3月度	
	全店	既存店
北日本事業本部	69.7	69.9
東日本事業本部	79.6	78.8
近畿・中部事業本部	99.9	97.6
西日本事業本部	99.0	97.7

3. 営業の概況(東日本大震災の影響)

この度の東日本大震災での被災者の皆さまには謹んでお見舞いを申し上げます。

当社におきましても、3月11日(金)の震災発生において一時的に109店舗の営業を見合わせましたが、その後、安全確認を実施し随時営業を再開し、4月7日現在89店舗の営業を再開しております。

売上高につきましても、別紙【参考資料】の通り、震災の影響の無かった近畿・中部事業本部、西日本事業本部は震災後一時的な影響はありましたが、その後堅調に推移しております。また、震災の影響の大きかった北日本事業本部、東日本事業本部は店舗の営業再開とともに“元気・笑顔プロジェクト”で一部遊具の無料開放を実施しておりますが、順調に売上回復しており、お子さまの元気な笑顔がお店に帰ってきました。あわせて、震災による固定資産等の損害は現在、調査中ですが今期の業績へ影響を与える規模ではないと想定しております。

4. 出退店の状況

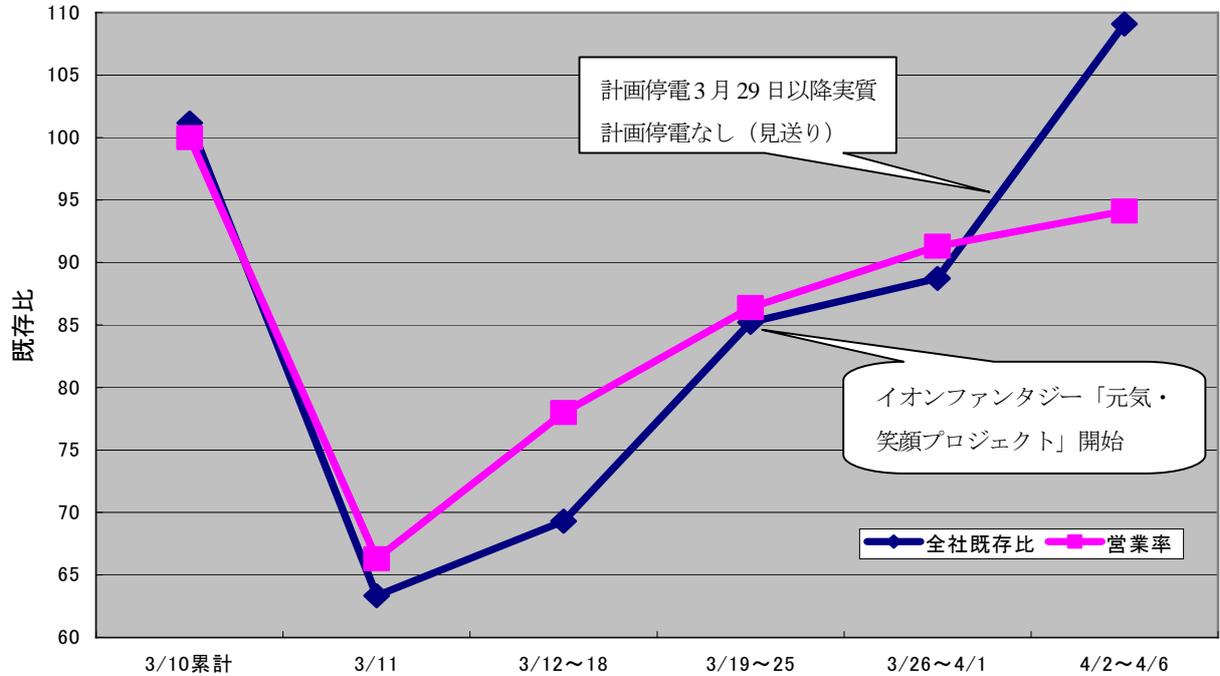
今期に入り(2/21～3/20)新規出店は3店舗となります。

以上

【参考情報】

＜3月10日（木）から4月6日（水）の遊戯機械既存店売上伸び率の推移＞

遊戯機械既存比の進捗状況と、店舗営業率



※全社既存比は未稼働店舗も含む

※営業率は全店に占める稼働店舗率

＜地域事業本部別の遊戯機械売上既存店伸び率推移＞

